

リポートニュース

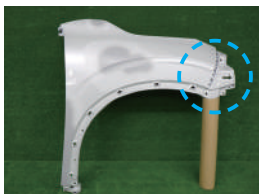
令和8年9月号 NO.292

Yahooオークに出品している部品画像は、より正確な詳細画像を求めるお客様のニーズが高く、提供する画像数が増える傾向があります。また出品アイテム増に比例して詳細画像も倍増したこともあり「部品検索をした時の画像配信スピードが遅くてサクサク見れない!」といった指摘をお客様から受けていました。こうした指摘にお答えする形で、急速、7月末に新サーバーの設置が完了、参照画像の検索に格段のスピードアップを実現しました。今回のカイゼンはスマートフォンからの在庫検索と詳細画像にも適応範囲を広げましたので、以前よりもサクサク感のある部品検索が可能になり、表示画面も拡大・縮小・スワイプなどの機能がより滑らかになりました。常にお客様のご指摘を受けてリノベータパーツの利便性を高めてまいります。今後ともご指導の程よろしく申し上げます。

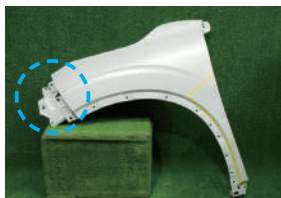
豆知識 三菱 アウトランダー PHEV、GNOW フェンダーの年式による相違点

年式	フェンダー素材
前期・中期 R3.12 ~ R6.10	樹脂パネル
後期 R6.10 ~	鉄パネル

バンパー寄りの取付け裏板の形状も違いますが、素材の違いでの判別がベストです。



前期・中期



後期

豆知識 トヨタ 40系アルファード「X」専用 AAHH40、45とその他 AGH40、45、AAHH40、45 ヘッドライトのグレードによる相違点

グレード「X」専用	刻印：S1	マニュアルレベライザー＋オートマッチックハイビーム用
グレード「X以外」	刻印：S3	オートレベリング＋シーケンシャルターン用

※シーケンシャルターン用：流れるように発光するライトのこと



「X」専用



「X以外」



刻印：S3

豆知識 スズキ ハスラー MR52S、MR92S テールランプのグレードによる相違点

スタンダード	年式：R2.1 ~	メッキタイプ
タフワイルド（特別仕様）	年式：R6.1 ~	中黒タイプ



スタンダード



タフワイルド

懐かしい写真

今から45年前の1980年代の当社の外観です。東北自動車は1972年に岩槻～宇都宮間が開通、1980年に岩槻～浦和ICが開通、1987年に浦和IC～川口JCTが開通、首都高速道とつながりました。下の写真は浦和ICが開通した直後の写真と思われます・・・通過する車の少ないこと！



R8年度 内部監査 開始

例年11月から実施されている内部検査ですが、業務の繁忙期を迎える時期と重なっていたこともあり、改善が求められていました。それで今年度は比較的开散期と思われる9月に移行して行われることになりました。7月末に監査員招集会議が実施され、9部門の監査を6名の監査員で3週間監査が続きます。監査員は監査を通じて他部門の業務内容を知ることができ、業務カイゼン提案も主体的にできるのでISOへの関心が強まります・・・働きやすい職場づくりに向けて全員でカイゼンに努めます！

カイゼン

塗装課は、社員3名とパート社員8名の編成で、日々の生産活動をおこなっています。

改善前：全員参加の朝礼では日々の生産数の報告のみで終わっていたため、パート社員には月間生産目標に対する進捗状況は伝わっていませんでした。

改善後：作業室内に掲示板を設け、当月の生産累計数を毎日記入することにした。

効果：スタッフ全員が進捗状況を意識するようになった。その結果、当日受注分が少ない日には在庫生産を増やす段取りに理解を示し、目標値クリアへの意気込みも高くなり、数値にも表れてきた。



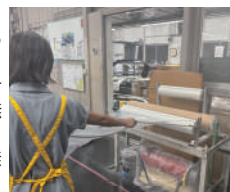
カイゼン

ナフサ関連の製品であるバンパーを包む円筒ビニールロールの入荷が不安定になり、使用量の改善が急がれました。

改善前：バンパーの大きさに合わせて目検でビニールロールを切り取っていたので、長さ不足や長過ぎたものがあり、あきらかにビニールの無駄が発生していた。

改善後：円筒ビニールロールの台に「切り取る長さの目安となる定規代わりの紐」3種類を設置、バンパーサイズに合わせて選択することでビニールの無駄を無くした。

効果：適切な長さの切り取りが容易になり、無駄なビニールの発生も抑えられた。



2026年車検制度変更のポイント

特に安全性や環境性能などに重点が置かれ点検・整備の基準が見直されます。具体的には、先進運転支援ADASの操作確認、排出ガス基準の厳格化です。従



来の基本項目に加え、電子制御装置やセンサー類の正常性が確認対象になります。ブレーキアシストや自動緊急ブレーキの誤作動チェック、ライトの光量や照射範囲の厳密な測定、さらには排ガスの数値特定などが新基準に含まれます・・・専門知識と専用機器が必要な点検が増えることでディーラー系の工場に集中することも予想され、混雑緩和のためか？車検の有効期限も「満了日の1か月前から」が「2か月前から」に拡大されています。

警察からの車両特定調査依頼

以前は、警察からの事故調査依頼は事故現場のパーツの欠片などが持ち込め車種を特定できないか？といった問合せが多くあった。その後、防犯カメラの普及により、現場から逃げ去った特定車両のナンバープレートまで映し出される鮮明画像を見て、ひき逃げ車両が特定できたためか？当社への事故調査依頼は皆無になっていた。ところが先日、タブレットを持った調査員が来て「防犯カメラに写っている通過車両の車種名を教えてください」と依頼された。車両のナンバープレートまで写っている車種名などは、警察で調査すればすぐに判明できるのに「なぜ」と思ったが・・・おそらく偽装ナンバープレートで走行していると思われる犯罪車両に対して、通過車両が車検書の車種と一致しない車を探しているのではと推測できた。・・・防犯カメラによる追跡を計算した犯罪者に立ち向かう調査官の苦労の程を知ることができました。



熊出没！ 相談役からの投稿

日光植物園に入場して間もなく「熊が園内に迷い込んだため、退場してください!」と係りの方が血相を変えてやってきた。男性職員はバットや鎌をもって目撃情報を頼りに右往左往していました。園内には観光バスで来た22名の団体見学者を含め4組の見学者がいましたが、すでに園内にいた2組は慌てて車で退場しました。入場したばかりの私は少し様子を見ようと事務所脇のベンチで事の成り行きを見ていました。数分後2台のバトカーが到着、数人の警察官がこん棒をもって降りてきました。そのとき、通路に姿を現した子熊を目撃!「射殺するのですか!」と尋ねると「園内の人を安全に退場させた後、熊が山に戻るように追い払います!」とのこと。22名の団体客は熊の動きに合わせ、駐車場に移動中とのこと。警察官の指示で私も退場することになりました・・・事務所の女性スタッフの慌てぶりをみて、入場料500円はあきらめました。

